

放送大学群馬同窓会 あかぎね

赤城嶺

第55号

発行者 放送大学群馬同窓会

発 日 平成29年7月

責任者 下田 清美

編 集 情報委員会



目次

P. 1	群馬学習センター全景
P. 2	会長あいさつ
P. 3	平成29年度定期総会
P. 7	新入会員のご紹介
P. 8	新所長をお迎えして
P. 10	私の課題発表会・春の研修旅行報告
P. 11	履修サポート会
P. 12	秋季研修会のご案内・編集後記

新しい試みに期待して



会長 下田 清美

梅雨時の今日この頃、同窓会会員の皆様はそれぞれの分野において日々恙なくご活躍のことと思います。今年の梅雨期は降雨量が少なく「空梅雨」とも言われ、生活者の視点からは洗濯物がよく乾く、湿度が低く過ごしやすいなど安心する声も届いています。

しかし、農業経営者は播種の後、発芽率が悪く、作物も育ちにくいといった場面が見受けられ、憂慮する現実もあり、野菜の価格の高騰は消費者である生活者に跳ね返ってくるなど複雑な連鎖を思うに何事もバランスが肝要と納得せざるを得ません。

さて、同窓会は定期総会も終わり、順調に計画どおり活動を進めています。この会報も群馬学習センターのご厚意により「上州」に同封してお送りできます。誠にありがたく、感謝申し上げる次第です。

ところで、現在、同窓会連合会のホームページでは連合会の活動や情報だけでなく、全国の各同窓会の半数近くの会報が見られますが、これとは別に群馬同窓会では独自に立ち上げ、情報提供を随時行っております。ご覧いただければ幸いです。

また、インターネットを通じて同窓会に対するご意見や提案、耳寄り情報などお寄せいただけることを大いに期待しております。

次に、今年の主な活動ですが、研修会についてはより多くの皆様が気軽に参加できるよう設定の見直しを検討し、アレルギー問題、飲食物の嗜好や各自の自由意思の尊重などに配慮し、参加費を極限まで抑えます。記念講演会や土曜フォーラムの後の茶話会は多岐にわたる質問や意見が続出し、毎回講師の先生方も気軽に出席し楽しく過ごされ、本当に好ましいものと思っております。

最後に、昨年に次いで前橋市文京自治会の講演会の後援を学習センター共々行います。さらに、同窓会活動では初めての試みですが、9月には他のNPO法人との共催事業を計画し、秋季研修会の会場に「児童館」を予定しております。放送大学や群馬同窓会について広報活動の良い機会となるでしょう。参加者にとっては疎遠な児童館（18歳未満の児童や乳幼児が無料で利用できる児童厚生施設）かと思えますが、児童福祉法や児童館法が身近になり、学ぶところ大と確信しているところです。

平成29年度 定期総会

平成29年4月9日に定期総会を開催しました。提案された2議案は全て可決されました。

第1号議案 平成28年度、事業報告及び決算書

平成28年度事業報告

群馬同窓会関係

実施年月日			実施内容
平成28年	4月10日	日	平成28年度第1学期入学者の集い(同窓会の紹介)
	4月12日	火	平成27年度会計監査(4名)
	4月17日	日	平成28年度総会 講演会(藤牧義夫の世界-牧野将氏)茶話会
	4月24日	日	平成28年度第1回履修サポート会(6名)
	5月7日	土	役員会
	5月16日	月	春季研修会(新緑の秩父路を訪ねて)(11名)
	5月22日	日	三田純義先生 所長就任記念講演会(50名)・茶話会(30名)
	6月23日	木	前橋市文京地区自治会講演会(後援)(120名)
	7月16日	土	役員会、土曜フォーラム(神田先生)、茶話会
	9月1日	木	会報発行「赤城嶺」53号(発送9月22日)
	9月3日	土	役員会、土曜フォーラム(稲村先生)、茶話会
	9月11日	日	ガリレオガリレイ講演会(天文同好会後援)(30名)
	9月25日	日	平成28年度第1学期卒業式(祝辞)・祝賀会・トラットリアチニョ(23名)
	10月1日	土	役員会、平成28年度第2学期入学者の集い(同窓会の紹介)
	10月9日 ~10日	土 日	秋季研修会(赤城国際青少年交流センター)日曜、月曜(祝日)(11名)
	10月30日	日	平成28年度第2回履修サポート会(8名出席)
	11月12日	土	平成28年度前期監査(5名)
	12月17日	土	役員会、土曜フォーラム(山田先生)、茶話会、懇談会(同窓会役員と学習センター教職員)及び懇親会・一二三家(11名)
平成29年	1月14日	土	役員会、土曜フォーラム(小川先生)、茶話会
	2月18日	土	役員会、土曜フォーラム(吉岡先生)、茶話会
	2月19日	日	アイザックニュートン講演会(天文同好会後援)(20名)
	3月1日	木	会報発行「赤城嶺」54号(発送3月21日)
	3月18日	土	私の課題発表会(50名)・卒業修了祝賀会・トラットリアチニョ(23名)

通 年 放送大学叢書、放送大学オリジナルバッチの販売事業

連合会関係

実施年月日		実施内容
5月8日	土	第1回役員会(文京学習センター)
5月28日 29日	土日	定期総会、全国会長会議(国際交流センター)
7月9日	土	第2回役員会(文京学習センター)
8月20日	土	第3回役員会(文京学習センター)
11月19日	土	第4回役員会、関東ブロック研修会(神奈川学習センター)
12月16日	金	第5回役員会、放送大学本部との懇談会(文京学習センター他)
2月25日	土	第6回役員会、祝賀会実行委員会議、(ハイアットリージェンシー東京)
3月25日	土	平成28年度卒業修了祝賀会(新宿ハイアットリージェンシー東京)

販売協力事業 放送大学叢書、放送大学オリジナルバッチセット

平成28年度決算書

◎収入の部

項目	決算額	摘要
前期繰越金	2,652,585 円	現金・貯金・国債・入会金振込口座
終身会費	132,000 円	12,000 円×11人
受取利息	5,083 円	国債利息(2541 円×2回)普通貯金利息(1 円)
受取助成金	80,000 円	同窓会連合会より
寄付金	5,000 円	左右社より叢書販売協力の謝礼
収入合計	2,874,668 円	

※参考 平成28年度実質収入 222,083 円

◎支出の部

項目	決算額	摘要
総会費	11,650 円	記念講演講師料他
印刷費	1,480 円	会議用資料コピー代入会案内
活動費	44,045 円	祝賀会、研修会、土曜フォーラム時茶話会、課題発表会、サークル事業
会報発行費	95,747 円	会報印刷代、発送作業費
事務用品費	1,216 円	ゴム印代、ファイル代
消耗品費	1,158 円	コピー用紙
交通費	32,030 円	群馬同窓会役員会、履修サポート会、会計監査会等
通信費	164 円	牧野氏あて切手代

手数料	1,250 円	支払手数料(会報印刷費振込)会費振込手数料他
雑費	302 円	振替用紙印字代
運営準備金	2,685,626 円	次期繰越金
支出合計	2,874,668 円	

※参考 平成28年度実質支出 189,042 円

繰越財産

項目	金額	摘要
現金	0 円	支出費用の決済を貯金口座としたため手持ち現金はなし
振込口座残高	82,988 円	入会金処理手数料を加入者(当会)負担に変更したための処置
郵便貯金残高	2,102,638 円	満期国債(200万円)受け入れ
定期貯金残高	500,000 円	長期預入、利息は満期解約時
5年国債	0 円	平成28年満期償還(200万円は通常郵便貯金口座へ振込済)
次期繰越財産	2,685,626 円	平成29年度へ繰越財産総額

第2号議案 平成29年度、事業計画案及び予算案

平成29年度事業計画案

平成29年	4月1日	土	平成28年度下期会計監査、役員会
	4月9日	日	平成29年度同窓会総会及び記念講演会 平成29年度第1学期入学者の集い(同窓会の紹介)
	4月17日	日	平成29年度総会 講演会 情報交換会(茶話会)
	4月30日	日	平成29年度第1回履修サポート会
	5月20日	土	春季研修会(太田市の史跡めぐり)
	9月24日	日	平成29年度第1学期卒業式(祝辞)・祝賀会
	10月1日	日	平成29年度第2学期入学者の集い(同窓会の紹介)
	10月30日	日	平成28年度第2回履修サポート会
	11月19日	日	秋季研修会(東京方面—美術館めぐり)
平成30年	3月17日	土	私の課題発表会、卒業・修了祝賀会
		役員会	年間適宜 (年間10~12回)
		会報「赤城嶺」発行	29年9月、30年3月 (年間2回)
		土曜フォーラム	学習センター共催事業 (前期3回、後期3回)
通年	販売協力事業		放送大学叢書、放送大学オリジナル記念バッジセット
連合会	総会、役員会(年間5~6回)、大学本部との懇談会、地区ブロック研修会、卒業・修了祝賀会実行委員会(2月)、卒業・修了祝賀会(3月)		

平成 29 年度予算案

◎収入の部

項目	予算額	内訳
前期繰越金	2,685,626	通常郵便貯金・定期郵便貯金、入会金振込口座
終身会費	144,000	12,000 円 × 12 人
雑収入	10,000	受取貯金利息、国債受取利息 左右社より放送大学叢書販売協力の手数料
助成金	80,000	同窓会連合会からの学生支援のための助成金
収入合計	2,919,626	

◎支出の部

項目	予算額	摘要
総会費	15,000	総会時諸費用（講演会講師謝礼他）
会議費	5,000	資料コピー代、 役員会会場費（前橋第4コミュニティセンター）他
活動費	80,000	講師謝礼、祝賀会、研修会、学生等支援、懇談会、 課題発表会 他
印刷費	3,000	会議資料、行事案内
会報発行費	100,000	会報印刷代、会報号外発行費等
消耗品費	5,000	コピー用紙、事務用品費、
交通費	35,000	群馬同窓会役員会、発送作業、監査業務、履修サポート会等
通信費	2,000	会報郵送料（一部の全国同窓会へ）原稿郵送料他
手数料	1,000	送金手数料、会費振込手数料、振替手数料、他
雑費	1,000	日用雑貨品費等
予備費	30,000	
運営準備金	2,642,626	次期繰越金
支出合計	2,919,626	

運営準備金については平成10年の同窓会組織の再編成による本部(連合会の前身)からの還付金です。
(原資は発足当初からの10年間の入会金及び会費等の人数割り配分)

また総会后、新田義貞公顕彰会 茂木 晃 会長をお迎えして、「新田義貞公の生涯と活躍」と題して記念講演会を開催しました。

8名の新入会員の方々を紹介します。入会ありがとうございます。

前田 清さん（高崎市）、中山 栄さん（藤岡市）、中村 孝子さん(前橋市)
亀井 正子さん(前橋市)、千代 雅睦さん(高崎市)、川上 和美さん(高崎市)
片山 茂夫さん(前橋市)、伊藤 眞樹さん(前橋市)（入会順）

平成 28 年度入会の阿部博和さん、岩崎さわ子さん、千代雅睦さんから、卒業、入会に際しての思いを寄せていただきました。

第2の学び舎

発達と教育 卒業 阿部 博和

放送大学を第1の学び舎とするならば、放送大学同窓会は、第2の学び舎と言っているのではないのでしょうか。

放送大学は、年代も幅広く、職業や人生経験も様々な学生が集まり、意欲的に学んでいる大学ですが、その卒業生が集う同窓会は、学ぶ楽しさを身をもって熟知し、さらにその先の学びにつなげる達人であるとも思います。

学ぶためのお膳立ても自ら行います。その一例として研修旅行が挙げられます。目的を決めて、日程や時間の計画を立て、保険にも加入します。前回の研修旅行は5月20日（土）に行いました。その様子は別記します。

そしてこの様に同窓会は、放送大学と今までの人生経験の中で学んだ知識や経験を生かし、学ぶことの喜びを共有し、放送大学や学習センター等と共に、更なる隆盛発展を目指しています。もしも身近に入会していない放送大学学生の方や、卒業生がいらっしゃいましたら、是非入会を勧めてみましょう。最近はまだ卒業しなくても準会員として入会することができます。入会金は、準会員でも入会時に1度だけ払えばいいので、早ければ早いほど、お得になります。

第2の学び舎でも、共に学ぶことの楽しみを満喫いたしましょう。

「放送大学で学んだこと」

岩崎 さわ子

私が放送大学で学ぼうと考えたのは、勉強と運動が両立できず、失敗を恐れ大学受験をせず、楽な就職を選んだことへの後悔と、仕事でストレスを抱えていて、自分の考えが正しいのかを学んで確かめたいと思い、思い切って58歳でスタートしました。

不得意だった英語で苦労しましたが、「世界の中の日本」や「途上国を考える」「少子化社会の子ども家庭福祉」「エネルギーと社会」など多くの教科で沢山のことを学び、社会のほんの一部しかわからないまま生きてきたと、

改めて思い知らされました。

私は現在63歳。幸いにも多くの人の助けと愛情を頂いて今まで、自分のやりたいように生きてこられたと感謝しています。しかし残念ながら、必要な支援が受けられないまま暮らさざるを得ない人がいる。心の痛む事件、涙が溢れる事件発生が多い。その人に誰かがほんの少し支援していたら違う結果になっていただろうと考えるととても辛いです。

だから力にどうしたらなれるか、その方法を見つけて、力になりたいと考えています。

自分一人では僅かしかできないことも、仲間を作れば大きな力になる。誰とでも気軽に声を掛け「助けて、手伝って、預かって」と言いやすい、近所、地域、社会になるよう（無理はせず）努めていきたいと考えています。

社会と産業卒業 千代 雅睦

[卒業－入学] とは、他人事のように思っていました。いざ、その環境に晒されると忙しいものです。17年振りにその機会に接し、些かに戸惑っているのが本心です。同窓会にも入れていただき、また視野が増えることを期待し、内心胸躍る気持です。

さて、卒論も書かずに卒業し、最後に近い授業で「レポートの書き方」を学び、それでも文を書くことに抵抗し、やれやれと思ったら、「上州」や「赤城嶺」で文を書いたり発表したり、加えて17年の過去を振り返るチャンスを頂きました。最初「選科」で入り、途中で全科(今回の:教養学部 社会と産業)に編入、2010年に心臓の大動脈弁の交換をして貰って、以来満6年間週三回のリハビリに参加し、友達に放送大学を紹介したり、二人の娘が資格取得に就学したり、新しくなった<若宮クラブ>に参加し北川(古事記)ゼミに参加したり、PC愛好会にしていろんな指導者に恵まれ、長年我流でやっていたパソコンも本来の?機能を生かせるようになってきました。ぼちぼちと社会還元のできる形にしていきたいと思います。先輩諸兄姉にご指導願いたいところです。以上よろしくお願ひします。

新所長先生をお迎えして

群馬同窓会 副会長 笠原 進二

平成29年4月、群馬学習センターは、新所長として小野里好邦先生をお迎えしました。既に「上州」を読みご存知の方も多いたと思いますが、先生の人となりをお伝へするべく、親しくインタビューをさせて頂きました。

先生は1952年前橋市に生まれ、元総社小・中学校、前橋高校を卒業なさいました。弱電系に興味を抱かれていた小野里先生は、電気通信の学びを深めたいと、その分野で先進的であった東北大学に進まれました。通信工学科を卒業された後も研究を続けられ、仙台での生活は10数年続きました。

その後大学院での学究は順調に進んでいましたが、やがてこのまま仙台で研究を続けていてよいのかという疑問を持つに至り、ハワイ大学との衛星通信共同プロジェクトに参加、その地が日本とアメリカ本土との中間にあることで、双方の研究や人材に親しく触れることができました。



ハワイでの2年間の研究の後修士号を取得、衛星通信研究の草分けの一人として、日本から訪れる様々な人の案内役も務め、学者や企業人など各界の重要人物との面識を持つ機会に恵まれました。米国人でアジアに興味のある人はよくハワイを訪れます。それが米国における人脈形成にも幸いしまし

た。

ハワイで取り組んだ「アロハシステム」と名付けられた研究は、無線でパケットを飛ばす、送る、現在のインターネットの基本技術となりました。

ハワイプロジェクトに参加を続けていながら帰朝し、東北大学で博士号を取得、電気通信大学の助手となり、その後10年間の助教授時代を経た後、群馬大学の招聘に応え、桐生キャンパスで25年教鞭をとって来られましたが、その間もずっと研究を続け、仙台においては応用情報の研究をなさいました。放送大学でも「メディア開発センター」のような機関を創ることができればという夢をお持ちです。

これからの放送大学での学びについて小野里先生は、「学生が各々のバックグラウンドを基礎に、新しいタイプの教養を身に着けていくこと。例えば研修旅行に参加する際に、対象について事前に学習することで理解が深まるのではないかなど、学ぶことで新しいものの見方を養い、新しい時代の教養を求めて行きたい。そして自分自身も、多様な学生、特に留学生などとも接していくことで、その長所を「一緒に伸ばす」存在でありたい」と語っておられました。

インタビューの間、小野里先生がお持ちの深い教養と思いやりを、お話を伺いながらずっと感じ続けておりました。素晴らしい先生を所長としてお迎えできたことに、同窓会員として大きな喜びを感じております。

「私の課題発表会」

「私の課題発表会」は以下により、平成29年3月18日に行われました。

時 間： 10:30 ~ 12:10

場 所： 放送大学 群馬学習センター

主 催： 放送大学群馬同窓会、放送大学群馬学習センター

出牛 勉さん（心理と教育）縄文文化と象徴 ―土器文様表現の考察―

佐藤 弥生さん（社会と産業）地域社会における日本の伝統音楽の教育的位置を考察する

高寺 史佳さん（社会と産業）都市の家の周りで植物を育てる ―自然栽培・無農薬・無肥料―

中山 栄さん（大学院・人文学）ルソー『新エロイズ』とサド『美德の不運』における「自然」

小熊 良一さん（大学院・情報学）日本の小学校・中学校の情報モラル教育に関する研究

―教科書、学習指導要領、実態調査報告書等の分析を中心に―

春の研修旅行

～新田義貞公ゆかりの地巡り～

群馬同窓会 会員 阿部 博和

今回（5月20日）の研修旅行は、先の4月9日に行われた、茂木晃先生の御講演「新田義貞公の生涯と活躍」を踏まえ、「新田義貞公ゆかりの地を訪ねて」というテーマで行われました。

9時に東武鉄道太田駅に集合し、先ずは大光院へ。本堂前には「臥龍松」といわれる見事な黒松があり、建物に掲げられた葵の紋章は、新田氏を祖と仰ぐ徳川氏の庇護を受けていたことを物語っています。続いて金龍寺へ。

ここは金山城主横瀬氏の菩提寺ですが、新田義貞公の供養等があり、市の重要文化財に指定されています。次に訪れたのは、太田市立史跡金山城跡ガイダンス施設という真新しい建物です。ここには金山城のジオラマがあり、「戦国シアター」では、金山城の歴史を5分間の映像で紹介しています。

さて、次はちょっと足を伸ばして生品神社へ。義貞公が鎌倉攻めの際に、旗揚げをした場所とされるこの神社には公の銅像があり、その背景にある石版には、再建委員会と再建実行委員会委員の名前が記されており、今なお義貞公は大切に敬われていることをうかがわせます。次に向かったのは反町薬師です。

ここは反町館があった場所で、義貞公が成人後、現在の太田市役所にあった館が手狭なためと防備のための貯水が必要なことから、地下水が豊富なこの地に平城を構えたということです。

次に昼食をとってから訪れた場所は、明王院です。本堂にまつられている2体の不動明王は、鎌倉攻めの際に山伏に化身し、義貞公を勝利に導いたとされています。また敷地内にある千体不動塔は、実際に千体の不動明王が彫刻されています。その後、いよいよ最後の場所になりますが、私達は太田市立新田荘歴史資料館を見学し、職員の方からの説明を受け、世良田東照宮・長楽寺・三仏堂を見学しました。長楽寺は新田義重の子義季が創建した東国初の禅寺で、多くの名僧を輩出したということです。

この旅行は、知らなかった地元の歴史を発見できただけでなく、昼食時や移動時の車内での雑談など、参加者同士の人となりも垣間見ることができ、大変有意義な旅行でした。

生品神社



太田市立新田荘歴史資料館

履修サポート会

平成29年4月30日(日)13時45分から、群馬学習センター第5講義室において、小野里所長(新任)、安部事務長、都築教務係長(新任)と群馬同窓会役員サポーター7名、同窓会員サポーター4名が参加して事前打ち合わせが行われました。

14時から15時30分まで第3講義室で、学習センター所属の新生及び在对学生に対し、履修サポート会が開催されました。相談者からは新学期が始まり約1か月勉強して全般的なこと、学習の仕方、修士への取り組み方等の不安があり二回目の方もおられました。

無理なく楽しく学べるよう体験談を踏まえ効率的な学習の仕方をアドバイスしました、これからは参加者の皆さんが不安を解消され勉強に集中していただけたらと思います。

毎回参加していますが、入学前の初回科目登録への案内が不足しているよ

うに思います、図書館で教科書、過去問題、科目難易度をチェックしてから、試験の方法を確認し最初は易しい科目を選び科目登録数を決めるこれは必須です。

新学期が始まってからでは次回に向けてのアドバイスになってしまいますので入学前相談会へのサポーターの協力が必要かもしれません。

今回は平成 29 年 10 月 29 日(日)です。

(群馬同窓会役員 高寺 史佳)

29年度 秋季研修会のご案内

日時：平成 29 年 9 月 17 日(日) 午前 10 時集合

会場：ふじみ じどうかん(前橋市富士見町小暮 8 1 4)

講師：松田美智子氏 上大類病院(高崎市) 精神科医

テーマ：「より良い生き方のために一思いやりの本体を知ろう」

参加費：お弁当代、保険料(約 1,000 円)

*すみれの会(児童館運営法人)との共催、併せて児童館視察や映画(16 ミリ又は DVD)鑑賞など予定しております。講演会終了後に講師と昼食の予定です。(要：事前申込、)

詳細は後ほど、学生交流室及び、ホームページに掲示します。

申込み：佐藤弥生(研修担当) 090-3687-7468

編集後記

学びの効率が良いのは、学習者本人が学びたいと思っているときです。義務教育ではない高等学校も、ほぼ全入という状態となっていますが、その生徒の何パーセントが自ら学びたいと思って通学しているのでしょうか？その上の専門学校、短大、大学にしても、アンケートをとったわけではありませんが、そんなに高い割合ではないような感じがいたします。

我が放送大学は、ほとんどの学生が社会人で、学費も親掛かりではなく、自己負担であると思います。他にいくらでも娯楽があるのに、わざわざ学びの門をくぐる人は相当学習意欲が旺盛であると言えるでしょう。

まず社会に出て、しかる後に必要と痛感した分野を学ぼうとする人々に、学びの機会を提供することこそが、教える側も、教わる側も、また公費を投入する国や自治体も全てがウイン・ウインの関係になると思います。

そういう関係にない学校があれば、何かを見直すべきではないかと、常々思います。

(情報委員長 深澤輝彦)